

日當さん(球磨中) 優秀賞受賞

第43回「少年の主張」熊本県大会

熊本県、熊本県教育委員会、熊本県青少年育成
県民会議、独立行政法人国立青少年教育振興機構
の主催で、このほどに八代市にて第43回「少年
の主張」熊本県大会が開催された。

今大会は、県内1101点中12点が選考され、
主張発表、審査が行われた。そしてこの大会で、
球磨中学校(竹内正信校長) 三年の日當^{ひあてま}茉^ま耶^やさん
(14)が優秀賞を受賞した。

日當さんは、今回の少
年の主張で『わたしにと
つての当たり前』と題し、
1600字、5分程度に
まとめ、被災の経験をし
た事、その後の復興して
いく中で周りの人との関
わりや学校行事(体育大
会等)を通して感じた事
や思いを、自分の言葉で発表した。

そして日當さんは、昨年
の豪雨災害で被災し仮
設住宅で生活しながら、
生徒会長と体育大会で
の応援リーダーの大役を
務め、この県大会に臨
んだ。大会後、「思ったこ
とを伝えられて良かった
し、優秀賞頂いてとても
嬉しかったです。私の主
張を聞いたり読んだりし
た人が復興に向けて前



優秀賞を受賞した日當さんと竹内校長

って進んでいってほしいです。これから先自分や
球磨村のためにも頑張っていきたいし、励ました
り応援していきたいです」と喜びと思いを語った。
竹内校長は「主張の中でもあったように、当り
前でなくなった世の中が変わっていく中でも前に
進んでいきたいとしつかり発表してくれた。堂々
と大変立派だった。この発表を校内だけでなく村
内外にも聞いてもらいたい」と話していた。

みんなで楽しくエコバッグ作り

「よけまん」住民交流会

球磨村地域支え合いセンターでは、球磨村総合
運動公園グラウンド仮設団地と錦町大王原公園仮設
団地のみんなの家で、住民交流会「よけまん」を
開き、仮設団地の入居者や近隣住民に喜ばれてい
ます。

9月は新聞紙を使ったエコ
バッグ作り(講師・渡小川地
区の宮原修)に挑戦しました。
エコバッグは頭(脳)と手先を使
い心身の活性化にも
なります。贈り物入れやペ
ットの散歩などに、便利
でおしゃれなバッグです。



参加した皆さんは「ちよつと難しいところもあったけど楽しんで完成した」と嬉しそうに話していました。



錦町仮設住宅の皆さん



球磨村仮設住宅の皆さん

あー楽し! 釣り談義 其の十

一年半ぶり、釣りに行って来ました。なにせ久しぶりの釣りでウキウキ♪いつも行ってたポイントには、私の釣りの師匠が来ていてすでに四、五匹のクロ(グレ)を釣っていました。さすが!この日、私は一匹しか釣れなかったのでもりりして海岸沿いの釣り場の下見をしながら帰りました。翌々日、リベンジに芦北の平国へ行きました。

ここは、十二、三年前に師匠とサビキ釣りで釣りにハマった防波堤でした。この日は、日曜日とあって家族連れや若いカップルなどでいっぱいでした。始めて30分程して待望のチヌ(黒鯛)のアタリ。コレコレ、この引き、なんともたまりません! サイズは足の裏。次はアタリを気付かないうちに糸がスルスルと出ていたので慌ててアタリに合わせ取り込むことができました。サイズもアップ。

後から隣に50代の夫婦が来て釣り始め、早々に奥さんが一匹釣り上げた。その後もコンスタントに釣り上げ、主人はその助手といった感じでした。私はというと、昼前の満潮後に今までのない大きなアタリがきました。5メートルの竿も半円形になり数分間のやり取りでやっと取り込むことができました。私にとっては自己2番目の43センチのチヌでした。撒餌も残り少なくなりました。もう少しのところでバラしてしまい、そしてまたすぐにアタリが。今日一番の引きで竿が折れるかと思いましたが、必死に取り込みました。魚影が見えたところで針ごと持って行かれバラしてしまいました。逃した魚は大きい!というが...



これホントですよ。(つづく)